



勇気を与えられる  
投球を見せます。  
共に頑張ろう!!  
高崎健太郎

【表紙】本町出身・高崎健太郎投手（横浜 DeNA ベイスターズ）

## 熊本地震から1年 本町へ応援メッセージ

### CONTENTS

- 02・巻頭特集 3月19日（日）緑川スポーツフェスタ in こうさ
- 08・こうさの話題 3月9日（木）仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサート
- 10・町からのお知らせ 甲佐町フィットネスセンターオープン
- 14・私のおすすめ図書 柴田涼成くん（糸田区）
- 24・復旧復興に向けて 奥名克美町長から町民の皆様へ

No.573  
April 2017

## 本町の豊かな自然の中で 楽しむスポーツの祭典

3月19日(日) 安津橋健康広場  
を主会場として、「緑川スポーツ  
フェスタ in こうさ2017」が開  
催されました。

同イベントは、スポーツを通し  
て本町の交流人口の増加と活性化  
を目的に、甲佐町観光協会(奥名  
克美会長)が主催。

同会場を発着として町内の名所  
ややな場などの史跡を巡り、コー  
スに設置されたチェックポイント  
で甲佐町ゆかりのクイズに答える  
「こうさんもんクイズウォーク」  
には、287人が参加。コース途  
中には、岩下一区と上豊内区民に  
よる「おもてなし隊」や仁田子区  
民によるボランティア「なんかし  
ようかい」がお茶やお菓子などで  
参加者をおもてなし。ゴール後  
には、クイズ全問正解者へ参加賞の  
ほか特製タオルが贈呈されました。  
グリーンパル甲佐で開催された  
「グラウンド・ゴルフ大会」では、  
町内外から腕利きのプレイヤー  
105人が参加。3コース24ホー  
ルをチームに分かれてプレイを楽



●本町の自然や名所・旧跡を巡る「こうさんもんクイズウォーク」●「甲佐神社」などに設置されたチェックポイントでは、本町にまつわるクイズを出題●コース途中には、地元区民による「おもてなし隊」が参加者へお茶やお菓子でおもてなし●本町の魅力ある自然の中で春の訪れを感じながら歩いた10キロと5キロのコース



Camera Sketch

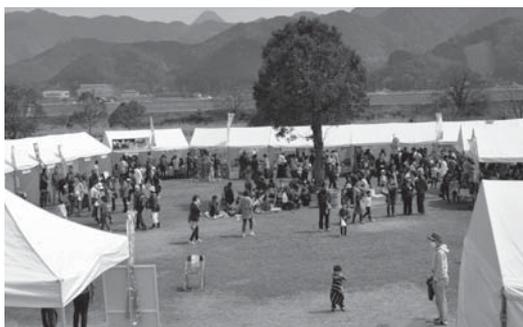
3月19日(日) 開催  
緑川スポーツフェスタ  
in こうさ2017



しみ、男性の部は山下福也さん（御船町）、女性の部は濱村セツ子さん（府領区）が優勝しました。

会場メインステージは、オープニングの龍神太鼓で開幕。子どもたちに人気の「キャラクターショー」や「キッズダンスコンテスト」、「プラスバンド演奏」などが行われ、多くの観覧者でにぎわいました。会場内の「アクティビティスポーツ体験コーナー」では、「キックターゲット」や「ボルダリング」などを開設。甲佐町商工会による「ニラ飛ばし大会」も行われ、家族連れなどが楽しくスポーツでふれあいました。「グルメゾーン」の「陽気マルシェ」には、本町の特産品ブランド「こうさんもん」の「にらメンコ。」や「ポシドラ焼き」、商工会女性部による綿菓子やフライドポテト、郡内外の飲食店など35店舗が軒を連ねました。

イベントの最後には、10万円分の旅行券や本町の特産品が当たる大抽選会も実施。多くの町内外の参加者でにぎわい春の甲佐やスポーツを満喫しました。



●龍神太鼓の演奏で始まったステージイベント  
 ●子どもに大人気の「キャラクターショー」  
 ●壁を登る「ボルダリング」などが無料で体験できる「アクティビティスポーツ体験コーナー」  
 ●本町の特産品をはじめとした町内外の美味しいグルメが集まった「グルメコーナー」  
 ●腕利きのプレイヤーがスコアを競って白熱した「グラウンド・ゴルフ大会」



# 予算と事業

◆ 一般会計当初予算は、

109億5,676万7,000円を計上

◆ 災害復旧などの震災関連費の増で

全体では72・2割の大幅増

本町の平成29年度当初予算が、町議会3月定例会で成立しました。

今年度の一般会計予算は、昨年発生した熊本地震および豪雨災害の復旧・復興経費を盛り込んだ予算となったため、歳入・歳出それぞれ109億5,676万7,000円、前年度対比で72・2割増の大型予算となりました。

歳出面では、災害からの一日も早い復旧のための「災害復旧費」や被災し住家を失われた方の住宅支援のための「災害公営住宅建設事業」、また、震災ごみの廃棄物処理事業などにより、歳出総額は45億9,231万円の増額とな

りました。

歳入面では、震災の影響で町の自主財源である町税は約7,100万円の減額となっていますが、震災復旧事業に伴う国県支出金、地方債は大幅な増加となっています。

しかし、震災復旧には多額の経費が必要となるため、通常事業の徹底した経費削減を図りましたが、それでも不足する財源を補うため、財政調整基金（町の貯金）を取り崩すことで予算編成を行いました。

主な事業は、災害公営住宅建設事業、安津橋総合運動公園整備事業、災害復旧事業や災害廃棄物処理事業などです。

## ◆平成29年度当初予算一覧

会計	項目		予算額	
一般会計	歳入		109億5,676万7,000円	
	歳出		109億5,676万7,000円	
特別会計	国民健康保険特別会計		19億6,980万3,000円	
	介護保険特別会計		14億5,232万4,000円	
	後期高齢者医療特別会計		1億4,301万7,000円	
	計		35億6,514万4,000円	
	上水道事業	収益的収入および支出	事業収益	1億4,559万1,000円
			事業支出	1億4,559万1,000円
		資本的収入および支出	資本的収入	7,574万1,000円
資本的支出			1億2,941万5,000円	

一般会計歳入総額  
109億5,677万円

【歳入項目の説明】

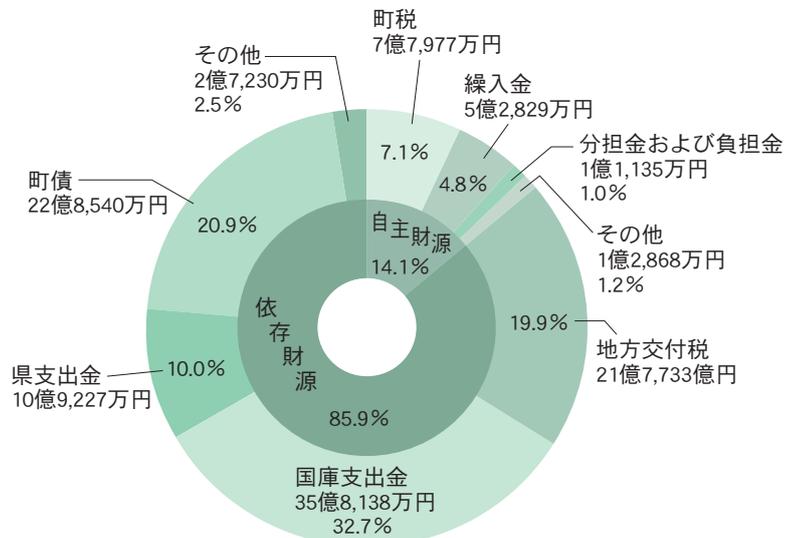
《自主財源》

- 町税 町民の皆さんに納めてもらった町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 積み立てておいた基金（預金）を取り崩して受け入れたもの
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他 町の施設の使用料や証明書の発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など

《依存財源》

- 地方交付税 どの市町村でも、ある一定の住民サービスができるように、それぞれの市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 町債 道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他 国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税などの各種交付金

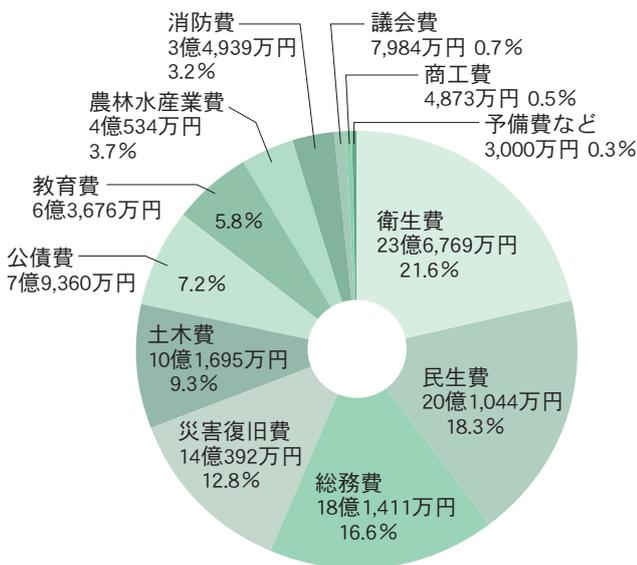
歳入



歳出

【歳出項目の説明】

- 民生費 高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 公債費 町の借金である町債を返済するための経費
- 総務費 町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 教育費 小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 予備費・災害復旧費・諸支出金 風水害や台風による災害の復旧のための経費など



一般会計歳出総額  
109億5,677万円

## 平成29年度当初予算の主な事業

### 衛生費 23億6,769万円 (21.6%)

町民の健康のための経費や、ごみなどの処理にかかる経費

- ・災害廃棄物処理事業：17億2,849万円  
震災による家屋等の解体・撤去などにかかる経費
- ・ごみ・し尿処理組合負担金：1億9,965万円  
ごみ・し尿の処理のために町が負担する経費
- ・国民健康保険特別会計繰出金：1億4,720万円  
国民健康保険で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・浄化槽設置整備事業：6,456万円  
合併処理浄化槽設置補助にかかる経費
- ・子ども医療費助成事業：3,958万円  
中学3年生までの子どもの医療費無償化にかかる経費
- ・多世代多機能型健康増進事業：981万円  
トレーニング機器を活用した健康増進事業や子育てサロン運営にかかる経費

### 民生費 20億1,044万円 (18.3%)

高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費

- ・私立保育所保育の実施費：4億8,130万円  
私立保育所運営経費のうち、町が補助する経費
- ・障がい者支援費等扶助費：4億2,175万円  
障がい者の自立・生活支援に使われるお金のうち、町が払う経費
- ・後期高齢者医療費：2億4,836万円  
後期高齢者医療費で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・介護保険特別会計繰出金：2億1,989万円  
介護保険に使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・災害救助費：2億493万円  
震災に伴う住宅応急修繕や応援派遣職員などの経費

### 総務費 18億1,411万円 (16.6%)

町全体の運営や、財産管理などにかかる経費

- ・災害公営住宅建設事業：10億7,541万円  
被災し住家を失い自力再建が困難な人のための公営住宅建設にかかる経費
- ・定住促進助成金：1,284万円  
若者の定住を図るために助成する経費

### 災害復旧費 14億392万円 (12.8%)

熊本地震および豪雨災害によるインフラなどの復旧経費

- ・公共土木施設災害復旧事業：9億9,299万円  
町道、河川などの災害復旧経費
- ・農業用施設災害復旧事業：3億70万円  
農地、農道および水路などの災害復旧経費

### 土木費 10億1,695万円 (9.3%)

町道や河川の維持・整備や町営住宅の管理にかかる経費

- ・町道改良舗装事業：4億700万円  
町道の新設、改良・舗装などをするための経費
- ・住宅建設：2億1,498万円  
町営住宅および子育て支援住宅などの建設にかかる経費
- ・宅地液状化防止事業：1億4,700万円  
震災により液状化した芝原地区の液状化再発防止の経費
- ・大規模盛土造成地滑動崩落防止事業：9,574万円  
震災により崩落した大規模盛土造成地の宅地地盤などを復旧するための経費

### 公債費 7億9,360万円 (7.2%)

町の借金である町債を返済するための経費

### 教育費 6億3,676万円 (5.8%)

小・中学校の義務教育や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費

- ・安津橋総合運動公園整備事業：2億3,386万円  
交流拠点として安津橋健康広場を整備するための経費
- ・自治公民館改修等補助金（震災復旧分）：3,930万円  
被災した自治公民館の復旧支援のための経費
- ・甲佐高校魅力化事業：1,965万円  
甲佐高校の特色ある学校づくりを支援するための経費

### 農林水産業費 4億534万円 (3.7%)

農林業振興や、農道などの維持や整備にかかる経費

- ・震災復旧緊急対策経営体育成支援事業：1億2,499万円  
被災した農業用施設などの復旧支援のための経費
- ・農地耕作条件改善事業：6,322万円  
耕作条件不利なほ場に地下排水溝を整備する経費

### 消防費 3億4,939万円 (3.2%)

消防組合・消防団の運営や、防災にかかる経費

- ・上益城消防組合負担金：1億6,526万円  
同組合の運営にかかる経費のうち町が負担する経費
- ・防災公園整備事業：7,144万円  
災害時における避難場所の整備のための経費

### 議会費 7,984万円 (0.7%)

町議会の開催や運営にかかる経費

### 商工費 4,873万円 (0.5%)

商工業振興や観光対策にかかる経費

- ・観光案内看板等設置事業：1,200万円  
やな場などの観光地への案内看板の設置にかかる経費
- ・観光協会補助金：800万円  
あゆまつりなどのイベントや観光協会に補助する経費

### 予備費・災害復旧費など 3,000万円 (0.3%)

予備費などにかかる経費

# 平成29年度後期高齢者医療保険のお知らせ

●平成29年度の保険料率は  
昨年度と同一です

平成29年度後期高齢者医療  
保険の保険料率は、次のとお  
りです。

●平成29年度の後期高齢者医  
療保険料率

▼均等割額  
年額47,900円

▼所得割率  
9・26割

1人当たりの年間保険料額  
は、「均等割額＋所得割額  
(基礎控除後の総所得金額×  
9・26割)」です。  
※上限額は57万円です。

■保険料の軽減内容が見直  
されます

平成29年度の保険料軽減対  
象者は次のとおりです。

このうち、均等割額の5割  
軽減と2割軽減の対象者が拡  
大されました。

※後期高齢者医療保険の資格  
を得た日の前日まで、被用

者保険加入者に扶養されて  
いた人の均等割額は、7割  
軽減になります。

●均等割額の軽減(被保険者  
と世帯主の総所得金額で計算)

▼9割軽減

基礎控除(33万円)を超え  
ない世帯で、被保険者全員が  
年金収入80万円以下(そのほ  
かの各種所得がない場合)

▼8・5割軽減

基礎控除(33万円)を超え  
ない世帯

▼5割軽減

基礎控除(33万円)＋  
「27万円×世帯の被保険者数」  
を超えない世帯(対象者拡  
大)

▼2割軽減

基礎控除(33万円)＋  
「49万円×世帯の被保険者数」  
を超えない世帯(対象者拡  
大)

●所得割額の軽減(被保険者  
の総所得金額で計算)

▼2割軽減

被保険者の総所得金額など

が「基礎控除(33万円)＋  
58万円」を超えない人  
※後期高齢者医療保険の資格  
を得た日の前日まで被用者  
保険加入者に扶養されてい  
た人は、所得割額は掛かり  
ません。

■仮徴収額決定通知書を送  
付しました

今月から平成29年度後期高  
齢者医療保険料の仮徴収が始  
まります。仮徴収の対象にな  
る人には、「後期高齢者医療  
仮徴収保険料額決定通知書」  
を送付しました。仮徴収保険  
料額などが記載されています  
ので、必ずご確認ください。

仮徴収として、4、6、8月  
分の保険料が特別徴収(年金  
からの差引き)になる人は、  
次の要件に当てはまる人で  
す。

▼仮徴収の対象者

・平成28年度の保険料が、特  
別徴収だった人で、平成29  
年2月に支給された年金か  
ら特別徴収された人

・平成28年度の4～9月に資  
格を取得し、平成28年度の  
保険料が普通徴収だった人  
※仮徴収となる人の保険料は、  
平成29年度の所得が確定し  
た後の7月の本算定で決定  
します。その後、「後期高  
齢者医療保険料額決定通知  
書」を送付します。

■あんま・はり・きゅう治  
療券の利用について

後期高齢者医療では、あん  
ま・はり・きゅうの治療を受  
ける場合に、平成30年3月31  
日まで使用できる治療券(1  
人当たり1,000円の5  
枚)を利用できます。

治療券は、町と協定を結ん  
でいる施術院で使用できます。  
必要な人は、後期高齢者医療  
被保険者証と印かんを準備の  
上、町住民生活課で申請して  
ください。

▼申請期間  
4月3日(月)～平成30年  
3月30日(金)

■熊本地震で被災された方  
へお知らせ

熊本地震で被災した後期高  
齢者医療保険被保険者の一部  
負担金の免除期間を次のとお  
り延長します。

▼免除期間

9月30日(土)まで  
※現在お持ちの「有効期限が  
平成29年2月28日までの後  
期高齢者医療一部負担金免  
除証明書」が期限までその  
まま使用できます。

●後期高齢者医療保険料の減  
免について

平成29年度分の保険料の内、  
9月までに相当する月割算定  
額を対象に減免します。

詳しくは、町住民生活課へ  
お問い合わせください。

▼お問い合わせ先  
町住民生活課

☎096-234-1113  
(内線105)



▼被災地支援で開催した仙台フィルハーモニー管弦楽団による弦楽四重奏



同コンサートは、同楽団のボランティアで実施され、熊本の音楽愛好家などがつくる「くまもと音楽復興支援100人委員会」がコーディネート。本町では、バイオリン、チェロ、コントラバスの弦楽四重奏がバツハの「G線上のアリア」や「上を向いて歩こう」など全8曲を演奏し、来場者は、美しいハーモニーに耳を傾けました。

コンサートの最後には、災害に負けず故郷を大切にしていこうという想いを込めて、演奏に合わせて来場者全員で「ふるさと」を合唱しました。

## 心に響く復興への調べ

仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサート

3月9日（木）町生涯学習センターで、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートが開催され、住民など約100人が来場しました。

同楽団は宮城県仙台市のプロオーケストラで、東日本大震災の被災地では復興コンサートを開催しており、熊本地震においても、演奏会で義援金を募るなどして被災地を支援しています。

同コンサートは、同楽団のボランティアで実施され、熊本の音楽愛好家などがつくる「くまもと音楽復興支援100人委員会」がコーディネート。本町では、バイ

## 本町の防災力強化を推進

日本損害保険協会から消防ポンプ付自動車

3月6日（月）町役場で、小型動力ポンプ付軽消防自動車の受納式が行われました。

寄贈された（一財）日本損害保険協会は、社会貢献や防火事業の一環として地域の防災力強化・拡充に貢献することを目的に、全国自治体に小型動力ポンプ付軽自動車を寄贈。今までに2,895台を寄贈しています。

式典では、同協会熊本損保会の大塚竜二会長から奥名克美町長に目録を贈呈。奥名町長は、「本町の防災力強化に役立てていきます」とお礼を述べました。



▲大塚熊本損保会会長（写真左）から奥名町長へ目録を贈呈



◀震災復興応援メッセージを送る高崎健太郎投手

## 応援メッセージで本町を激励

高崎健太郎投手（八丁区出身・横浜 DeNA）

熊本地震から1年として、本町出身のプロ野球選手・高崎健太郎投手（八丁区・横浜 DeNA ベイスターズ）から本町へ応援メッセージが寄贈されました。

高崎投手は2007年に同球団に入団し、先発投手として活躍。熊本地震により大きな被害を受けた本町に向けて、震災復興を願う応援メッセージ入りの色紙をいただきました。

高崎投手は「昨年はチームに貢献できず、不甲斐ないシーズンでした。今季は、与えられたポジションでしっかり結果を残し、チームの勝利に1つでも多く力になり、そして優勝に貢献できるようがんばります」と意気込みを語りました。

## 花を見て元気になってね

白旗小児童が仮設団地にプランター贈呈

3月16日（木）、白旗小学校（岩下勇治校長100人）4年生が白旗仮設団地を訪問しプランターを入居者に配布しました。

同小では、熊本地震で被災した同団地入居者に元気になってもらうことを目的に、これまで2回にわたり児童たちが種から育てた花苗をプランターに植えて同団地を訪問し、団地入り口に設置する活動を実施。今回は、希望のあった15世帯を訪問して配布しました。

同団地入居者は、プランターを受け取ると「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えました。



▲白旗仮設団地入居者にプランターを贈呈する児童



▲メッセージ入りの旗を交換する両校の代表者

## 甲佐中での思い出忘れない

乙女小児童と甲佐中生のお別れ会

3月16日（木）甲佐中学校（井上幸三校長231人）で、同中生徒と乙女小学校（上杉奈緒子校長121人）児童とのお別れ会が行われました。

同小は、熊本地震により校舎や体育館が使えなくなり、学校が再開した5月9日（月）から同校舎を間借りして授業を実施。復旧工事がほぼ完了した3月21日（火）から母校に戻りました。

児童と生徒約350人が参加したお別れ会では、乙女小代表児童が、「私たちが温かく迎えていただいたことは決して忘れません」と謝辞。約10か月の共同生活を写真で振り返り、感謝の気持ちを写しを寄せ書きした旗を交換しました。

## 世界で輝く縄跳びの技

甲佐小で縄跳びパフォーマンス



▲甲佐小体育館で開催された縄跳びパフォーマンスで、縄を2本使う「ダブルダッチ」を披露する渡邊さん、田口さん、岡本さん

2月23日（木）甲佐小学校（赤星法真校長175人）で、「震災復興応援ボランティアなわとびパフォーマンス」が開催されました。

同イベントは、ギネス世界記録保持者で2015年ワールドジャンプロープフランス大会優勝者の渡邊貞典さん、シルク・ドゥ・ソレイユなわとびアーティストで13年にわたって世界各国で公演を行った田口師永さん、2015年なわとび世界大会 Wheel 部門優勝者の岡本悠さんの3人が熊本地震で被災した児童たちを励ますために、ボランティアで開催。同小体育館で、縄跳びパフォーマンスと指導を行いました。

パフォーマンスでは、1本の縄を使う「フリースタイル」、2本の縄を使う「ダブルダッチ」で3人の息の合った技をトークを交えながら披露。児童たちは、慣れ親しんでいる縄跳びとは一味違った技に目を輝かせました。パフォーマンスの後には、1本の縄を腕に絡ませてできる技や上手に長く縄跳びができることを指導。児童たちは、新しく発見した縄跳びの魅力を楽しみました。

4月4日(火) オープン  
フィットネスセンター



健康な身体づくりを始めてみませんか

人にもおすすめです。

▼利用時間

火く土曜日

午前10時く午後9時

※日曜日および祝日は、午前10時

く午後7時

▼利用料金

・町内の人

1日200円

30日フリーパス3,000円

・町外の人

1日300円

30日フリーパス4,500円

●子育てサロンあゆみも開設

町総合保健福祉センターでは、

乳幼児の子育て中のお母さんの集

いの場「子育てサロンあゆみ」を

開設しています。

子育てに関する情報交換や親同

士のつながりづくりにより、親子で参

加してみませんか。無料で参加で

きますので、ぜひご利用ください。

▼開設日

火く金曜日

▼お問い合わせ先

・俵くまもと健康支援研究所

☎096・349・7712

・町総合保健福祉センター

☎096・235・8711

■国民健康保険被保険者証の交  
換はお済みですか

平成28年度の国民健康保険被保  
険者証の有効期限は、3月31日(金  
)です。

国保被保険者で、まだ平成29年  
度の被保険者証に交換していない  
方は、平成28年度被保険者証をお  
持ちになり、町住民生活課で交換  
してください。

※世帯に国保被保険者が複数いる  
場合は、国保被保険者全員の被  
保険者証をお持ちください。

※やむを得ない理由で別世帯の代  
理人に被保険者証の受け取りを  
依頼する場合は、委任状が必要  
です。代理人は、運転免許証な  
どの本人確認ができるものをお  
持ちください。

※国民健康保険税の納付が遅れた  
世帯で別途通知を受け取ってい  
る人は、納付相談をしていただ  
いた上での更新となります。

■資格の異動があった場合は町  
住民生活課へ届け出ましょう

●就職したときは

就職などでほかの健康保険に加  
入したり健康保険の被扶養者に認

定されたりした場合は、国保の資  
格がなくなりますので資格喪失の  
届け出が必要です。

ほかの健康保険に加入してい  
ても、国保の資格喪失の届け出をし  
なければ、国保税が課税されたま  
まになります。また、ほかの保険  
の資格があるにもかかわらず国保  
の被保険者証を使用し医療を受け  
た場合には、国保が負担した医療  
費をあとで返していたくことに  
なります。

▼届出に必要なもの

- ・国民健康保険被保険者証
- ・新しく取得した被保険者証
- ・印かん

●退職したときは

退職や健康保険の任意継続の喪  
失、健康保険の被扶養者から外れ  
た場合など、ほかの健康保険の資  
格を喪失した場合は、国保への加  
入手続きが必要です。

国保税は、資格の取得日から課  
税されますので、加入の届け出が  
遅れるとさかのぼって納めなけれ  
ばなりません。

▼届出に必要なもの

- ・健康保険資格喪失証明書または  
喪失日が確認できるもの
- ・印かん

## 国民年金

### ■国民年金への加入手続きが必要です

日本国内に住む20歳以上60歳未満の人は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。

学生の方でも、20歳になったら国民年金の加入の届出が必要になります。このほか、勤務先を退職した人は、厚生年金から国民年金への変更の手続きが必要です。また、退職した人に扶養されていた配偶者や収入が増加したことで扶養から外れた配偶者も、国民年金への切り替え手続きが必要です。

### ●学生納付特例制度

学生は所得が一般的に少ないため、本人の所得が一定以下の場合、申請により在学中の国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

保険料を未納のままにしておくと、老後の受け取りだけでなく、万が一けがや病気などで障害が残ったときに保障が受けられない場合があります。納付ができない人は、学生特例制度の申請をしておきましょう。

承認期間は、4月から翌年3月までで、2年1か月前までさかの

ぼって申請することができます。

ただし、特例を受けた期間は年金を受けるために必要な期間に計算されますが、金額は反映されません。10年以内であればさかのぼって納付できる追納制度がありますので、将来受け取る年金額を増やすために、追納をおすすめします。

### ●特例追納制度

配偶者の年金切り替えの手続きが2年以上遅れた場合、届出により年金を受けるために必要な期間に参入することができます。

平成30年3月31日までの間は、特定保険料を納付（特例追納）することで、年金額を増やせる可能性があります。ただし、すでに年金を受け取っている人は、特例追納をしても、年金額が増えない場合があります。

詳しくは、年金加入者ダイヤルまたは熊本東年金事務所にお問い合わせください。

### ▼お問い合わせ先

年金加入者ダイヤル

☎0570・033・004

熊本東年金事務所

☎096・367・8144

## 男女共同参画

### ■甲佐町男女共同参画社会推進懇話会委員を募集します

町では、男女共同参画社会の実現を目指して、幅広い意見などを伺うとともに、施策を推進するために、甲佐町男女共同参画社会推進懇話会を設置しています。

このたび、同懇話会の委員を次のとおり募集します。各団体からの推薦も受け付けますので、希望する人は町総務課までご連絡ください。

### ▼募集人数

4〜5人程度

### ▼対象者

町内在住者、町内勤務者

### ▼主な活動内容

・イベントや講演会などへの参加  
・男女共同参画懇話会（年5〜6

回程度開催予定）

### ▼懇話会での活動内容

・町広報紙での啓発記事内容の検討

・男女共同参画事業の進捗状況の検討について

・男女共同参画に関するイベントの企画

### ▼任期

2年

### ▼募集期限

4月28日（金）

### ●カジダン、イクジイも引き続き募集しています

男性の皆さんにも、男女共同参画について考えていただくために、家事や育児などを積極的に行う「家事男（カジダン）」・「イクメン（育児に励む男の人のこと）」・「育爺（イクジイ・孫の育児を手伝うおじいさんのこと）」をご紹介します。

応募の際は、取り組まれていることやご意見などを写真と一緒に町総務課までご提出ください。

### ▼お申し込み・お問い合わせ先

町総務課

☎096・234・1140

（内線223）

## 男女共同参画社会の実現に向けて活動しませんか



男女共同参画社会懇話会委員を募集しています

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

町総務課 ☎096-234-1140(内線223)

## 熊本地震等の記録と災害復興への歩み⑥

# 大量発生した災害廃棄物とその処理問題

『広報こうさ』1月号から連載を開始した「熊本地震等の記録と災害復興への歩み」。災害発生直後から、大量に発生したぐれきや家具類などの災害廃棄物が仮置場に次々と運び込まれ、まとめました。

運営する中で分別方法や受け入れ体制などについて、さまざまな課題が見えてきました。今月号では、災害廃棄物の処理問題についてまとめました。

■大量に運び込まれるぐれきなどに対して急を要した仮置場の確保

4月14日（木）の前震の夜が明けると、道路には大量のぐれきが散乱し、交通に大きな支障が出ていました。取り除いたぐれき（災害廃棄物）を一時的に保管するために、仮置場の開設が急務となりました。

当初は安津橋健康広場「グリーンパル甲佐」の駐車場を候補地として検討しましたが、同駐車場は緊急用ヘリポートと指定しているため、最初の仮置場は15日（金）に中甲橋グリーンパークに開設しました。防災行政無線で周知すると、屋根から落下した瓦や倒壊したブロック塀が次々と持ち込まれ始めました。

この段階では、災害廃棄物をリサイクル処理するには細かな分別が重要であるということを引きちんと認識してお

らず、コンクリートや瓦類、家具類、燃やすごみ、家電製品の4品目に分けて集積していました（現在は21種類に分別）。

大量に持ち込まれるぐれきの受け入れに対して中甲橋グリーンパークだけでは追いつかず、すぐに地区ごとの仮置場設置を検討。国や県、緑川漁業協同組合などの関係団体の協力を受け、本震発生後の4月16日（土）には、竜野ふれあい広場、グリーンパル甲佐上流側グラウンド、麻生原運動公園、緑川グラウンドの4か所に仮置場を追加することができ、被災家屋から近距離で災害廃棄物を受け入れることができるようになりました。

梅雨の増水期を前に、河川敷に設置している仮置場の閉鎖を国土交通省などと協議し、4月30日（土）に中甲橋グリーンパーク、5月13日（金）に竜野ふれあい広場とグリーンパル甲佐上



▲中甲橋グリーンパークに分別して集められた家電製品などの災害廃棄物

流側グラウンド、5月30日（月）に麻生原運動公園と順次閉鎖しました（現在は、緑川グラウンドのみ開設）。

■団体支援に頼る災害廃棄物処分作業  
仮置場の管理および災害廃棄物の搬出・処分については、平成23年度に町と「災害時における廃棄物の処理等の

## 被災からの流れ

- 災害廃棄物の収集に関すること  
平成28年4月15日（金）  
道路などに散乱したぐれきを集約するため、中甲橋グリーンパークに災害廃棄物仮置場を開設
- 同17日（日）  
「災害時における廃棄物の処理等の支援活動に関する協定書」に基づき、県に協力を要請
- 同16日（土）  
被災者の家庭から出る災害廃棄物を受け入れるための仮置場を竜野ふれあい広場、グリーンパル甲佐上流側グラウンド、麻生原運動公園、緑川グラウンドに開設  
燃えるごみの収集を再開  
クリーンセンターが損傷して使用不可となったため、宇城クリーンセンターに搬出
- 同30日（土）  
仮置場としていた中甲橋グリーンパークを閉鎖
- 5月13日（金）  
仮置場としていた竜野ふれあい広場、グリーンパル甲佐上流側グラウンドを閉鎖
- 同30日（月）  
仮置場としていた麻生原運動公園を閉鎖

## うずたかく積まれた廃棄物 被災者の気遣いに胸熱く

4月25日（月）、比較的被害の少なかつた天草市で被災地派遣の案内が出され、所属する部で希望確認があったので応募しました。本市からは日帰り往来ができるため、同28日（木）から毎日4人の職員が派遣され、主に野外の災害廃棄物集積所で、廃棄物受け入れ業務に従事しました。

私は、5月11日（水）に派遣され、廃棄物搬入もピークを過ぎた時期でしたが、連休中に派遣された職員から、搬入トラックが列をなし、その整理と搬入者の町民確認に苦慮したと聞いていました。1日のみの派遣で、町の被災状況をつぶさには見られませんでした。広い集積所から溢れるほどの勢いでどんどん集まる廃棄物を見ながら、その被害の甚大さを痛感しました。しかし、集積所を訪れる町民の方々からは、身に着けていた「天草市」のピブスを見て「わざわざ天草から来たはったと？ありがとうね」などむしろこちらを気遣う言葉をかけていただき、胸が熱くなりました。

甲佐町の今後の力強い復興を心からお祈りしております。



天草市観光文化部文化課

中山 圭 さん

(震災支援活動に本町で従事)



▲熊本地震により発生したガレキが大量に運び込まれた緑川グラウンド

支援活動に関する協定」を締結した社団法人熊本県産業廃棄物協会（現・一般社団法人熊本県産業資源循環協会）に協力要請。ほかの自治体に比べて多数開設していた5か所の仮置場の運営管理、処分場への運搬に至るまで運営の柱となっていたいただきました。

受付業務や分別指導については、甲佐町シルバー人材センター派遣の方々のほか、県市長会の協力で天草市および上天草市からの派遣職員に運営を支援していただきました。

両市から遠路通って来ていただいた延べ167人の皆さんには、日照りや降雨、そして、分別などの指示に従わない搬入者とのトラブルにも耐えながら仮置場運営を支えていただきました。仮置場での災害廃棄物の受け入れにあたっては、分別基準や受け入れ方法など、すべてが手探りの状況でした。収集の初期の段階では、災害で損壊したとは思えないようなブラウン管型のテレビやさびついた冷蔵庫なども多数持ち込まれましたが、分別指導や受付業務が徹底できず、すべて受け入れていました。

■本町の廃棄物処理量9万ト超

本町と御船町の一般廃棄物の処理を行っているクリーンセンター（御船町甲佐町衛生施設組合）の焼却炉も震災により損傷し、停止しました。1炉による試験運転を経て、7月25日（月）から本格的に2炉運転を再開。焼却炉が休止していた間は、宇城広域連合が運営する宇城クリーンセンター、山都町営の小峰クリーンセンターなどに処理を引き受けていただきました。

クリーンセンターでは、現在は、損壊家屋の解体に伴う片付けごみの無料受け入れも行っています。

今回の震災および豪雨災害による災害廃棄物については、平成29年度までで処理量9万ト超、要する費用約52億円と見込んでいます。

●7月19日（火）  
損壊家屋の公費解体の開始を受けて、町営西寒野住宅跡地に仮置場を設置

●同25日（月）  
クリーンセンター（御船町甲佐町衛生施設組合）が復旧し、ごみの搬入受け入れを再開  
併せて損壊家屋などの解体に伴う片付けごみの処分を開始

■家屋の解体撤去に関すること

●5月16日（月）  
罹災（りさい）証明書の発行に併せて、損壊家屋の解体撤去の申し込み受付を開始

●6月8日（水）  
（一財）熊本県解体工事業協会と委託契約を締結

●同9日（木）  
公費解体の申し込みのあった建物の事前立会調査を開始

●7月27日（水）  
県内で最初に公費解体を開始

■家屋解体の件数

●家屋の解体申請件数（平成29年3月28日（火）現在）  
・解体申請棟数 1,052棟  
・解体済み棟数 817棟

▼震災記録誌についてのお問い合わせ先  
町くらし安全推進室

☎096・234・1167  
(内線241)

### Library Information

#### 図書室からのお知らせ

##### ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索、「おはなしの会」などについてのお問い合わせ先 町生涯学習センター図書室 ☎096-234-2447(内線331)

#### がん消滅の謎を追うミステリー大作 岩木 一麻著 / 『がん消滅の罭』



宝島社  
小説

2017年第15回「このミステリーがすごい！」大賞受賞作品。余命半年の宣告を受けたがん患者が、生命保険の生前給付金を受け取るとその直後、病巣がきれいに消えてしまう。連続して起きるがん消滅事件は、奇跡か、陰謀か…。幾重にも折り込まれたトリックに引き込まれるだけでなく、がん治療についても知ることができる作品です。

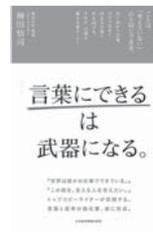
#### 小さな子も楽しめる言葉遊び絵本 鈴木 のりたけ作 / 『すなばばば』



PHP 研究所  
児童書

公園のすなばで友だちと遊んでいた、空からすながふってきた！「すくなば」「すなばなな」「すながねばねば…」おかしなすなばになっちゃった！思いもよらない展開に、ページをめくるワクワク感がたまりません。読むときに声色を変えたり、抑揚をつけたり、読み方だけで楽しみ方が広がる、読み聞かせにぴったりの絵本です。

#### スキルアップにも役に立つ言葉術 梅田 悟司著 / 『言葉にできる』は武器になる』



日本経済新聞社  
一般書

「人に伝える・動かす」は、多くの方がさまざまな場面で直面し悩むテーマ。いかに言葉を磨き上げるか。誰にでもできる方法論を具体的に解説する本書は、仕事や日常のシーンで大いに役立つ考え方が満載です。トップコピーライターが伝授する言葉と思考の「強化書」。コミュニケーション能力を高めたい人におすすめしたい1冊です。

#### 面倒な家事もすぐ片付くアイデア集 マキ著 / 『家事は、すぐやる！』



ワニブックス  
教育・娯楽

ダラダラしちゃう、後まわしグセ、「やらなきゃ！」とっているのに動けない人でも、家事が片付く「ものぐさ家事ルーティン」をイラストとともに紹介します。そのほかに「フライパンひとつで夕食メイン」や週末に先回りして作っておく常備菜レシピもあって、ワーキングマザーの心強い味方になってくれること間違いなしの本です。

#### 町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**ぼ**くがみんなにしようかいしたい本は、『おしりたんてい ふめつのせつとうだん』という本です。

ぼくが1ばん目に好きなキャラクターは、しゅやくのおしりたんていです。

なぜかという、じけんをおこしたはんにんをみつけるところが好きだからです。

2ばん目に好きなキャラクターは、おしりたんていのじょしゅのブラウンです。

#### 今月の案内人



柴田 涼成くん  
〔糸田区〕

なぜかという、ブラウンがかいたブラウ

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

### 私のおすすめ図書

『おしりたんてい ふめつのせつとうだん』(トルロ著)

お金持ちの家をねらう窃盗団がおしりたんていの町へやってきた。ワンコロけいさつじょの依頼をうけ、おしりたんていのキレキレの推理で真実に迫る。

んにっしが好きだからです。

この本でいちばんおもしろかったところは、おしりたんていがはんにんをつかまえるとき、口からおならをるところです。

みんなに1ばんよんでほしいところは、おしりたんていがはんにんをつかまえるために、はこのなかにおならを入れておいて、そのはこをはんにんにあけさせて、はんにんをおならのにおいできぜつさせ、つかまえる

ところですよ。

ぼくは、この本をよみおわったときに、「この本はみんなによんでほしいなあ」とおもったので、この本のしようかいをかきました。

みなさんもぜひよんでください。



## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### 町公民館 第20回町公民館大会

2月18日(土)町生涯学習センターで、第20回甲佐町公民館大会を開催しました。

「地域の絆〜自治公民館活動〜」を大会テーマに、約130人の町内公民館関



▲こうさんもん元気活動の取り組み事例を発表する上早川区

係者などが参加しました。オープニングのアトラク

#### 町公民館自主講座学習発表会を4月22日(土)に開催します

4月22日(土)に町公民館自主講座学習発表会を開催します。多くの方の来場をお待ちしています。

##### ●日時

4月22日(土)午前9時30分

##### ●会場

町生涯学習センター

##### ●発表内容

###### ▶ステージ発表

ポハイケアロハ・フラミナミ、フラダンス、社交ダンス、朗読教室、英会話、3B体操、オカリナ、レクリエーションダンス、相撲甚句、町民コーラス

###### ▶ギャラリー展示

水彩画、書道、生け花、水墨画、パッチワーク、手編み教室

##### ●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

講演会では、「淡窓の心や教えを暮らしに生かす」と題して、講師の大分県廣瀬資料館の中島龍磨館長が江戸期の儒者・教育者であ

る廣瀬淡窓先生の生き方について講演。冒頭に「休道の詩」を朗読し、廣瀬淡窓

「淡窓の心や教えを暮らしに生かす」と題して、講師の大分県廣瀬資料館の中島龍磨館長が江戸期の儒者・教育者であ

という人物像の説明やエピソードを身振り手振りを交えながら話しました。中島館長は、「敬天の心(天を敬う)と、立志の心(夢や目標)で、毎日の暮らしや公民館活動などがいきいきし、活動が変わり充実していきます」と参加者に



▲毎日いきいき暮らせるすべを参加者に伝える中島さん

## Human Rights

### 人権 ~心豊かに暮らすために~

#### 甲佐町人権教育講演会を開催

3月4日(土)町生涯学習センターで、平成28年度甲佐町人権教育講演会を開催しました。

講師の熊本大学名誉教授で熊本大学シニア教授の吉田道雄さんが「みんなで創る明るい社会~あなたも私も、みんな大事~」と題して講演。住民など139人が参加しました。

吉田さんは、「人間、このすばらしき生き物」、「朝から“わくわく”のころ」など、笑いを交えてすばらしい体験エピソードなどを紹介。「人と人とのかわり方」、「見方を

変えようとチャレンジする姿勢」や「自分の弱さを知る強さ」などについて話され、参加者からは、「楽しい話の中に、分かりやすく人権について触れられ聞きやすかった」などの感想が寄せられました。



▲講師の吉田さんの体験エピソードなどを聞く来場者たち

最後に吉田さんは、「あわてるな、人生はそんなに短くない。怠けるな、人生はそんなに長くない」と話され、現在の自分自身を振り返る機会になりました。

「ここに生きている意味や価値ということ」を1人ひとりが考えさせられた講演会でした。

##### ●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)

# 新年度は健診・検診の 申し込みから始めましょう

## ◆年に1度身体のメンテナンス「健診」を受けましょう

熊本地震から早くも1年が過ぎようとしています。昨年は、健診で自身の健康状態を振り返ることすらできなかった人もいたのではないのでしょうか。

今年こそ、年に1度身体のメンテナンス「健診」を受けましょう。

## ◆健診で健康状態を確認して生活習慣病を予防しよう

本町の健康課題を分析してみると、次の3つの問題点が見えてきました。

①脳血管疾患患者の入院医療費が高い。

②若くして要介護状態になる人の原因は、脳血管疾患が多い。

③同じ人口規模のほかの自治体と比べて、人工透析に至る人の割合が多い。

そして、これらに当てはまる人は健診を受けていなかったという事例がほとんどでした。

健診で全身の状態を確認し、生活習慣病を予防する・重症化を防ぐことは可能なのです。

## ◆平成29年度の健診について

今年度、町が実施する各健診の申し込み期限は、4月17日（月）です。受診を希望する人は、行政区配布でお配りした「健診希望調査票」に必要事項を記入の上、各

行政区の嘱託員か町総合保健福祉センターに提出してください。

### ①節目健診

【期間】 6～12月

【場所】 日本赤十字社熊本健康管理センター、高野病院総合健診センター

【対象者】 平成30年4月1日現在で、35・40・45・50・55・60歳の

町国民健康保険被保険者

### ②特定健診・若者健診・がん検診

#### （7月集団健診）

【期間】 7月5日（水）～11日（火）

【場所】 町総合保健福祉センター

【対象者】 20～74歳の町国民健康保険被保険者

### ③後期高齢者健診・がん検診（8月集団健診）

【期間】 8月17日（木）～19日（土）

【場所】 町総合保健福祉センター

【対象者】 後期高齢者医療保険被保険者

### ④がん検診（12月集団検診）

【期間】 12月1日（金）～5日（火）

【場所】 町総合保健福祉センター

【対象】 20歳以上の女性および40歳以上の男性

各健診についての詳細は、現在各世帯に配布している「甲佐町健診のお知らせ」および「甲佐町健診希望調査票の書き方」をご確認いただくか、町総合保健福祉センターまでお問い合わせください。

## ◆町の健診を活用して健康づくりに取り組みましょう

普段、かかりつけ医を受診している人も、ぜひ町の健診も活用して全身の健康状態を確認してみましよう。

かかりつけ医と連携して、町の保健師や管理栄養士も一緒に町民の皆さんの健康づくりに取り組みます。

## 話のあゆみだより

### 健診

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
清田 真理 保健師

生活習慣病などの自覚症状が少ない病気は、健診で身体の状態をチェックすることで早期発見や重症化を防ぐことができます。毎年実施する町の健診をぜひ活用して、身体の定期的なメンテナンスを行い健康で元気に過ごしましょう。



▲毎年健診で健康状態を確認して、生活習慣病などの怖い病気を予防しましょう

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



山下 <sup>じゅんぺい</sup>純平 くん (1歳)

父・祥平 さん 母・稚子 さん  
(和田内区)

元気に大きくなってね!!



大村 <sup>いつき</sup>樹 くん (1歳)

父・純一 さん 母・真奈美 さん  
(大町区)

にいに、ねえね、  
遊んでくれてありがとう♥



長野 <sup>さつき</sup>咲月 ちゃん (1歳)

父・次郎 さん 母・ユカ さん  
(府領区)

これからも元気な笑顔と  
とどけて大きくなってね♥

## Child-Care

### 4月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園

☎096-234-0519

12日(水) 誕生会

22日(土) お見知り遠足

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター

(竜野保育園内)

☎096-234-0305

5日(水) 支援センター開所式

7日(金) 身体測定

10日(月) お散歩に行こう

12日(水) お誕生会(要予約)

14日(金) 製作をしよう

17日(月) お絵かきをしよう

19日(水) おやつ作り(パイ)

21日(金) 砂場で遊ぼう

22日(土) お見知り遠足(要予約)

24日(月) 風船遊び

26日(水) 折り紙で製作

28日(金) ボール遊び

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時  
体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

## 4・5月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

4月20日(木) 午前9時

5月15日(月) 午前9時

### + 7か月児健診

4月20日(木) 午前10時

5月15日(月) 午前10時

### + ピカピカ1歳児教室

4月14日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

5月9日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

5月26日(金) 午前9時30分

### + 3歳児健診

5月9日(火) 午後1時20分

- 健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
- ・町総合保健福祉センター
- ・町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)
- ☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)
- 町へのメールでのお問い合わせ先  
甲佐町公式ウェブサイト  
「お問い合わせメールフォーム」  
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/sform>

① お知らせ

町消防団の組織を再編しました

4月1日(土) 甲佐町消防団組織を再編しました。

再編する主な内容は、現在8分団で構成している組織を各小学校区で1分団とし、合計で4分団とします。また、副分団長の人数を分団の管轄する地域や規模に応じ、1〜3人配置します。

組織を再編することで、分団内の指揮・連絡体制を整え、相互協力をより推進することで災害対応力を強化するとともに、消防団本部での在籍期間を長くし、知識・経験豊富な消防団幹部を育成します。

再編成後の組織については、町公式ウェブサイトをご覧ください。

▼ お問い合わせ先

● 町総務課

☎096-234-1140

● 町公式ウェブサイト

URL <http://www.town.kosakumamoto.jp>

戦没者などの遺族に対する第10回特別弔慰金

戦没者などの死亡当時の遺族で平成27年4月1日において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人がいない場合に、次の先順位の遺族1人に特別弔慰金を支給します。

▼ 対象となる遺族

- ① 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ② 戦没者などの子
- ③ 戦没者などの父母、孫、祖母、異母兄弟
- ④ 右記以外の戦没者などの3親等以内の親族(おい、め

いなど)

▼ 支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

▼ 請求期限

平成30年4月2日(月)

▼ 申請がお済みの方へ

町で申請手続きを終えた特別弔慰金請求書類は、裁定審査を県で行っています。全国的に請求件数が非常に多く、国庫債券の交付までに1年程度お時間をいただいています。国庫債券が届き次第、町福祉課から交付のご案内を送付いたしますので、今しばらくお待ちください。

▼ 申請・お問い合わせ先

町福祉課

☎096-234-1114

(内線144)

熊本地震の追悼・復興祈念行事について

平成28年熊本地震発生から間もなく1年が経ちます。県では、

4月14日(金)に追悼式、同16日(日)に、知事と有識者による「復興祈念シンポジウム」を開催します。

また、4月中旬の約2週間を「復興祈念ウィーク」として、県および市町村のほか、各種団体などで実施される祈念行事について広く県内外に発信していきます。参加申し込み方法などの詳細は、県公式ウェブサイトでお知らせしています。

▼ お問い合わせ先

● 県広報課

☎096-333-2027

● 県公式ウェブサイト

URL <http://www.pref.kumamoto.jp/>

▼ お問い合わせ先

● 県広報課

☎096-333-2027

● 県公式ウェブサイト

URL <http://www.pref.kumamoto.jp/>

平成29年工業統計調査への回答をお願いします

工業統計調査は、わが国の工業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく報告義務のある重要な統計です。

調査結果は、中小企業施策

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
4月2日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
4月9日	荒瀬病院	☎096-234-1161
4月16日	谷田病院	☎096-234-1248
4月23日	小屋迫医院	☎096-235-0165
4月30日	荒瀬病院	☎096-234-1161

町税などの滞納処分(2月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ	1点
交付要求	0件
取り立て・公売代金	35,488円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第43回～

園田神社 通称『戸神（こがみ）さん』の由来 石坂妙 町文化財保護委員（吉田区）

戦国時代の武将・甲斐宗運が「戦の神様」として崇（あが）めた山出の大武神社から、直線距離にして300㍍ほど北東に行った所に小さな祠（ほこら）があります。それもつい見逃してしまいそうな場所にあります。



山出にある園田神社

その昔、菊池一族の流れから広大な領地を所有していた井芹一党が「なぜこの地に」と不思議に思われるかもしれませんが、時代を経て徐々に力の衰えが目立つようになり次第に領地を奪われ、安

住の地を求めて甲佐の糸田に移り住んだのだそうです。

そんな中で起きたのが、嶋津氏への内通者を疑う甲斐宗運による井芹一族の皆殺しでした。それは、宗運の早とちりだったことがわかりますが、後の祭りです。

その糸田の地から現在の山出（園田）へ移ったのは、もしかしたら宗運の償いだっただけでは、とつい思ってしまう。

その無念さを今日までも忘れず、毎年3月15日には供養が行われています。

この小さな祠は、何度か改修されながらも、昔日の思いを抱く人たちの寄所として現在まで脈々と受け継がれています。表からは窺（うかが）い知れない歴史の一部が、もしかしたら見えるかも知れませんよ。

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447（内線322）

や地域振興などの基礎資料として活用されます。  
調査期日は、6月1日（木）で、5月中旬に調査対象事業所に統計調査員が訪問します。皆さんの調査へのご協力をお願いします。  
▼お問い合わせ先  
・県統計調査課  
☎096-383-1111

・町企画課  
☎096-234-1154（内線236）  
「くまもと型復興住宅」で住宅再建を応援します  
県では、熊本地震で被災した方が住宅再建を検討される際の参考としていただけるよう、地震に強くコスト低減に

配慮された「くまもと型復興住宅」モデル住宅を展示しています。  
展示場には、スタッフが常駐していますので、ご相談もできます。住宅再建を検討されている人は、ぜひご来場ください。  
▼展示場所  
益城町テクノ仮設団地（益

ふるさと甲佐応援寄附金  
「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。  
町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。  
▼ご寄付いただいた皆様  
お名前 住所  
・北林 司様 宮崎県  
・(株)市浦ハウジング&プランニング様 東京都  
平成28年度寄附金額合計 ほか4名様  
14,085,000円  
（3月15日現在）  
▼お申し込み・お問い合わせ先  
町総務課  
☎096-234-1140（内線224）

おれ  
城町小谷2083・7テクノリサーチパーク内）  
▼開場時間  
午前10時～午後6時  
※水曜日は定休日です。  
▼お問い合わせ先  
県住宅課  
☎096-333-2547

environmental preservation

### クリーンセンターへのごみ搬入量（2月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	231,200	△41,410	51,800
資源ごみ	24,570	△4,470	△9,530
粗大ごみ	6,160	△22,880	△800
合計	261,930	△68,760	41,470

traffic safety

### 交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	4	(1)
死者	0	(0)
傷者	5	(△1)

fire prevention

### 出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(1)
原野	0	(0)
その他	3	(3)
合計件数	5	(4)

※単位・㍍ 3月15日現在（カッコ内は前年比較）

**e** 開催

土地・建物などに関する  
無料登記相談を開催

熊本地方法務局では、無料の  
登記相談所を開設します。

土地・建物などの売買・贈  
与・相続などの登記に関する相  
談について、熊本地方法務局職  
員が応じます。お気軽にご相談  
ください。

なお、相談には事前の予約が  
必要です。

▼日時

5月11日(木) 午前10時〜午  
後4時

※正午から午後1時までは除き  
ます。

▼場所

御船町役場2階相談室

▼予約・お問い合わせ先

熊本地方法務局

☎096・364・2145

**r** 募集

統計調査に従事する  
登録調査員を募集します

町では、統計調査員として統  
計に関して理解と熱意を持って、  
国や県が実施する統計調査の業  
務に従事する人を募集していま

す。

統計調査員の募集に当たって  
は、統計調査員の仕事を希望す  
る人からの申し込みにより、登  
録調査員として町企画課に登録  
していたたく方法を採用してい  
ます。

登録調査員は、統計調査が実  
施されることに必要に応じて国  
または県から統計調査員に任命  
されます。任命された統計調査  
員は、調査票の配布・回収や  
回収した調査票の検査・整理  
などの業務に従事していただ  
きます。

登録調査員についての詳細は、  
町企画課にお問い合わせくださ  
い。

▼お申し込み・お問い合わせ先  
町企画課

☎096・234・1154  
(内線236)

シルバー人材センターの  
会員を募集しています

甲佐町シルバー人材センター  
では、平成29年度の会員を募集  
しています

同センターは、高齢者にふさ  
わしい仕事を家庭・企業および  
町などから引き受け、会員の方  
に提供する公共的・公益的な団  
体です。自主的な会員組織です  
ので、会員は自ら組織や事業の  
運営に参画します。

就業や収入の保障はありませんが、各人の希望と能力に応じ  
て働くことができます。

入会は、原則60歳以上の健康  
で働く意思のある方、同セン  
ターの趣旨に賛同していただ  
ける方であれば、どなたでもで  
きます。

入会を希望される場合は、同  
センター事務局までお申し込み  
ください。また、同センターに  
ついての詳しいことが知りたい  
方は、お気軽にお問い合わせく  
ださい。

▼甲佐町シルバー人材セン  
ターで取り扱う仕事

- ・技能を必要とする作業(ペン  
キ塗り、植木手入れ、大工、  
左官、網戸や障子の張り替え  
など)
- ・管理作業(公園管理、駐車場  
管理など)
- ・事務作業(毛筆筆耕、あて名  
書きなど)
- ・サービス分野(家事手伝い、  
福祉、家事援助サービスなど)
- ・屋内外の一般作業(建物・公  
園などの清掃、除草・草刈、  
農作業手伝い、ごみ片付けな  
ど)

▼お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町シルバー人材センター  
(町老人いこいの家内)

☎096・234・0423  
☎090・5485・6255

Information

平成29年度「こうさんもん元気活動推進事業」の交付申請期限は5月10日(水)

●平成29年度「こうさんもん元気活動推進  
事業」の交付申請を受け付けます

町では、平成29年度「こうさんもん元気活動  
推進事業」の交付申請について、次のとおり受  
け付けます。

同事業は、地域コミュニティの活性化や地域  
力の向上を目的に、住民の知恵や工夫を生かし  
た地域が元気になる活動を町職員(「元気活動  
サポーター」)が支援しながら実施するものです。

▶交付申請期限

5月10日(水)

▶申請に必要な書類

- ・交付申請書
- ・活動計画書
- ・収支予算書

申請については、審査会を経て6月上旬に交



付決定を行います。交付決定後、対象事業経費  
のうち、1事業につき上限10万円を補助します。  
※町の予算の状況により、6月9日(金)まで  
に第2次募集を行うことがあります。

ご不明の点は、担当の元気活動サポーターま  
たは町企画課にお尋ねください。

▶申請・お問い合わせ先

町企画課 ☎096 - 234 - 1154 (内線238)

# お知らせ

## 緊急用要請時の「口頭指導」について

上益城消防本部通信司令室では、緊急事案が発生した際、状況によって現場に居合わせた通報者の方に、電話を通じて指導し処置を行っていただく「口頭指導」をすることがあります。

異物除去や止血など、行っていたく処置にはさまざまありますが、口頭指導の中でも、一刻を争う処置が心肺蘇生法です。心肺蘇生法の口頭指導を行う上で、特に重要なことは、通報者の方の電話機を「ハンズフリー」状態にすることです。

▼ハンズフリーとは  
電話機の「スピーカー」ボタンなどを押すことで、耳から電話を離しても聞き取れる音量で相手方の話し声が聞こえ、かつ、

こちらからも通話可能状態になる機能のことです。

この機能を使用することで両手が空き、有効な胸骨圧迫が可能となり、救命率が上がることに繋がります。目の前の命を救えるのは、現場に居合わせた方の勇気ある行動です。皆様のご協力をお願いします。

▼お問い合わせ先

上益城消防本部

☎096・282・1955

## 熊本地震で被災した農地の復旧経費を補助します

町では、熊本地震で被災した農地を農家が自ら復旧する場合には、復旧に掛かる経費を一部補助します。

▼補助の対象となる経費

- ・熊本地震で被災した農地で、国庫補助事業の対象とならないものについて農家が自ら行う復旧作業や復旧作業と一体的に行う表土整備および耕耘

などに要する経費（多面的機能支払、中山間地域等直接支払を活用して復旧した農地を除く）

- ・復旧作業にかかる作業機械の借り上げ、機械オペレーター賃金、材料費、そのほか必要と認められる経費（運搬費、燃料費など）

▼補助額

1箇所につき経費の2分の1（上限額20万）

※ひとつの農家で複数箇所申請することができません。

補助を受けるためには、町農政課への申請が必要です。

申請受付日程や申請に必要な書類などの詳細については、後日お知らせします。

制度についての詳細は、町農政課までお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

町農政課（旧産業振興課）

☎096・234・1176  
（内線154）

# くらし安全

## 「振り込め詐欺」が多発しています

最近、家族や警察官になりすまして交通事故や借金などのトラブル処理のために現金を振り込むよう要求する「オレオレ詐欺」や社会保険庁や税務署の職員を装い、年金や税金などの還付などと偽って金融機関のATMに誘い出し、操作をさせ、お金を騙し取る「還付金等詐欺」などの「振り込め詐欺」が多発しています。

振り込みをする際には、電話の内容をもう一度確認し、不審に思ったら誰かに相談するようにしましょう。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110  
（内線261）

Event

## 町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～4月～

### ●絵画「猿渡末男個展」

- ▶期間 4月20日（木）まで
- ▶内容 猿渡末男さん（熊本市）の作品
- ▶主催 甲佐町文化協会

### ●「公民館自主講座発表作品」

- ▶期間 4月21日（金）～5月12日（金）
- ▶内容 水彩画、書道、水墨画
- ▶主催 町教育委員会

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447（内線321）

3月6日（月）

## 田口橋復旧工事説明会



3月6日（月）町生涯学習センターで、田口橋復旧工事説明会が開催されました。

同説明会は、熊本地震により損傷を受けた田口橋の復旧方法や今後の工事予定などを説明するために県が実施。町民など約100人が集まりました。

工事は、橋脚などの下部工の補修・補強から始まり、平成30年度末の竣工を目指して進められます。

## 甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・YOU スポーツクラブ」4月のアユスポ・カレンダー



バスケットボール教室  
谷 隆昂くん  
（岩下一区）

バスケットががんばってます！ぜひ参加してください！

### ●スポンジテニス&バドミントン

甲佐中体育館 月曜日 午後7時30分

### ●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」  
月・水・金曜日 午後7時

### ●卓球

町生涯学習センター  
水・金曜日 午後7時30分

### ●サッカー教室

甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時  
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

### ●バスケットボール教室

甲佐中体育館 火曜日 午後8時

### ■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
（町教育委員会社会教育課内）  
☎096-234-2447（内線325）



3月19日（日）緑川スポーツフェスタin こうさ2017「こうさんもんクイズウォーク」チェックポイント⑦の岩鼻神社

うたごよみ 卯月

【短歌】

渡辺幸士 選

土肌にみどりの葉先赤く染め例年通り仏の座  
咲く 赤星 延子

怪獣に食われるごとく潰れゆく家屋眺めて地  
震思えり 緒方 明美

事故に遭い運ばれてゆく吾が身より夫のこと  
が脳裏をめぐる 塚原 暁益

寒空の下に紅梅咲き盛り春の訪れ教えてくる  
る 赤星 文子

懐メロを聞けば昭和が蘇る悲喜交々の青春の  
日々 池田キヨ子

寒去りて白梅の花実を結ぶ散りて実を成す花  
の命の 白梅 武人

藪椿力いっぱい咲いたのか花びら吾の足元に  
散る 内田乃武子

寒戻り朝陽に光る山々の新たな冠雪寒さを誘  
う 吉永由紀子

梅の木にメジロ六羽の群がりを眺めて想う幼  
き日々を 塚本 俊子

天草へ娘夫婦に案内され温泉・食事至福に浸  
る 上村 やす美

歳末のシティーモールの賑わえる顔は生気に  
溢れていた 上村 かず

娘を送る最終バスの窓明かり揺れて見送る吾  
も揺れたり 渡辺 幸士

【川柳】

渡辺幸士 選

【美しい】

梅満開青空に映え美しい 古閑チヨミ

窓開けて美しい空ひとりじめ 布田 愛子

美しい初めて見てのお雛様 森田千鶴子

朝起きて見る桜花美しい 三芳 嘉逸

【疑う】

疑って良かった今日の電話詐欺 林 雅之

何かある彼はこの頃派手になり 清川みどり

へそくりを監視カメラに見られたか 渡辺 幸士

【肥後狂句】

北川直美 選

新入生 二人増えたらニクラス 広田みどり

新入生 補聴器付けて甲佐会 下山 千恵

新入生 部活の誘い断われん 志垣 光

新入生 不安喜び入り乱れ 佐藤 葵

新入生 胸のボタンが光つとる 布田かんな

新入生 制服着たら見違えた 平井やよい

新入生 長い予備校だったなあ 長原 産賀

新入生 ガールフレンド出来たかい 佐野しょう

新入生 自己紹介で故郷知る 光永 六

新入生 一発芸で人気物ン 井元あざみ

新入生 怖い先生居るのかな 日高 美里

新入生 夫婦そろって定時制 上田 梅清

新入生 俺が嫌あに良う似とる 日隈 元良

新入生 又好奇心くすくす探られ 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
096・234・2447（内線321）

# ひとの動き (敬称略)

2月11日(土)～3月10日(金)

**birth** **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
中横田	田上 悠和	女	和 孝
上早川	井上 創太	男	聖 士
白旗	松永 侃大	男	真 一
船津	金守美翠珠	女	郁 尚

**marriage** **ご結婚おめでとう**

住所	氏名
〔夫 小 鹿 井上 雄仁	
〔妻 和水町 岡本 真美	
〔夫 南三箇 松本幸太郎	
〔妻 熊本市 成瀬 親子	
〔夫 熊本市 黒子 一世	
〔妻 吉 田 吉永美和子	
〔夫 熊本市 田上 健一	
〔妻 下横田 寺岡麻美子	

**condolence** **お悔やみ申し上げます**

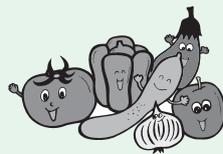
住所	氏名	年齢	世帯主
豊内	甲斐 六	94	詠 二
田口	岩崎 郁夫	87	笑 子
田口	宮崎 信男	90	初 生
緑町	北岡征次郎	71	利 江
府領	前田 勇	81	ミチ子
上早川	村山 信一	89	千 鶴
麻生原	片岡 義秋	91	義 隆
西寒野	西川 初子	91	初 子
仁田子	石田 圭一	55	圭 一

**data** **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	5,147	△18
女	5,777	△4
計	10,924	△22
世帯数	4,285	△4

平成29年2月28日現在

## こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

### 春キャベツのとり玉

#### ご存知ですか？

昔からキャベツは胃腸に良いとされていましたが、キャベジンという成分が胃腸を強化する効果があるそうです。

生でも火を通して美味しい栄養たっぷりのキャベツは、免疫力を高め、風邪をひきにくくして、胃腸のトラブルから身を守ってくれます。



#### 材料－4人分－

- 春キャベツ …………… 4分の1個
- タマネギ …………… 1個
- 豚モモ肉……………250g
- カマボコ …………… 1本
- 卵 …………… 4個
- コーヒー用クリーム ……4個
- 塩・コショウ ……………適宜
- サラダ油 ……………大さじ1

#### 作り方

- ① キャベツはザクザク切りましょう。タマネギは5ミ幅に切りましょう。
- ② 豚モモ肉は2～3割幅、カマボコは3～4ミ幅に切ります。
- ③ ポウルに卵を溶きほぐし、コーヒー用クリームと塩・コショウを加えてよく混ぜ合わせておきます。
- ④ フライパンにサラダ油を熱し、豚モモ肉、タマネギ、カマボコを炒めます。
- ⑤ タマネギがしんなりしてきたらキャベツを加えてさらに炒め、③を流し入れて大きく混ぜながら半熟状に仕上げます。
- ⑥ 皿に⑤を盛ったら、ケチャップをかけて食べましょう。

## 編集後記

長かった冬がようやく終わり、告げ、暖かな陽気が心地良く感じられる春がやってきました。3月19日(日)に開催された「緑川スポーツフェスタinこうさ2017」も天候に恵まれ、多くの来場者が甲佐の豊かな自然の中でウォーキングやグラウンド・ゴルフなどのスポーツで楽しみました。

多くの人が楽しんだ「こうさんもんクイズウォーク」や「グランド・ゴルフ大会」。おいしいグルメを楽しめる「陽気マルシェ」やアクティブスポーツ体験コーナーも大変にぎわいました。昨年は震災の影響で中止となった甲佐の春のイベントが盛大に開催され、多くの来場者の笑顔を見ることができてとてもうれしく感じました。

次は、夏のあゆまっり。また、皆さんの笑顔に出会えることを楽しみにしています。(み)

# 町民の皆様へ

復旧復興に向けて



## 甲佐町長 奥名 克美

3月19日(日)開催「緑川スポーツフェスタ in こうさ2017」の「こうさんもんクイズウォーク」の出発前に参加者の皆さんと。

## 震災発生から1年 町民の皆様へごあいさつ

熊本地震から1年にあたり、改めて被災された町民の皆様  
に衷心よりお見舞いを申し上げ  
ます。1年前、思いも掛け  
ない巨大地震に襲われ、町内  
全域が被害を受ける未曾有の  
震災となりました。その中で

消防団員を始めとする多くの  
方が、危険を顧みず人々の救  
助や防災活動に従事してくだ  
さった姿を忘れることができ  
ません。また震災のために、  
住み慣れた地域から離れざる  
を得なくなった多くの被災さ

れた皆様がいいます。再び安全  
に住むためには生活再建とい  
う困難があり、皆様方のご苦  
労は如何ばかりかと心が痛む  
日々を送っています。

この度の震災では、ボラン  
ティアなどの皆様が被災した  
本町へ足を運ばれ、支援活動  
に向き合っていたいただきました。  
このようなご支援は誠に避け  
難生活の中で避難者に勇気を  
与え、未来へ向かう気持ちを

引き立てていただきました。  
被災者のために尽力していた  
だいた皆様と、故郷を離れた  
皆様から示された本町へのこ  
厚情に深く感謝いたします。

町では、昨年11月に県内で  
先駆けて「震災復興計画」を  
策定しました。早期の復旧復  
興を図るとともに、単なる復  
旧にとどまらず将来の発展を  
見据えた復興としての「創  
生」を講じていきます。そし  
て震災の記憶を忘れることな  
く子孫に伝え、防災に対する  
心掛けをばくくみ、「甲佐町  
に住んで良かった」と誇りと  
愛着を抱ける安全な町を目指  
して参ります。

今後も職員力を結集し、  
議会の皆様のご理解をいただ  
きながら、信念と情熱を本町  
の「創生」に注いで参ります。  
町民の皆様には大変厳しい中  
ではありますが、甲佐町の将  
来(みらい)を想い、お互い  
に希望を抱いて乗り越えてい  
きましょう。最後に町民の皆  
様のご健康を願い、ご支援い  
ただいている皆様を改めての  
感謝を申し上げ、お見舞いの  
ごあいさついたします。

## 広報 こうさ

2017年(平成29年) 4月号  
通巻573号